

世界遺産  
祝20周年

紀伊山地三霊場フォーラム特別企画



# 世界遺産の至宝 永遠の神仏の世を求めて

令和6年9月29日(日) 14:00~16:30(開場13:30)

人々は、霊場の地中深くに経典や神仏の尊像を埋納し、永遠の神仏の世の到来を願ってきました。その経典や尊像が、今の世に出現しそれぞれの霊場の至宝となっています。これらの至宝には、往古の人々の切なる願いや思いが込められており、我々は、この願いや思いを次の世代に正しく継承する重い責務を担っています。

熊野・高野・吉野大峯の三霊場が、世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」に登録されてから20周年となるのを記念して、三霊場の信仰者、研究者、そして日本文化に造詣深いはな氏が一堂に会し、至宝を継承してゆくために、より多くの人々にその美と信仰を伝えるためのフォーラムを開催します。

会場:あべのハルカス25F大会議室(大阪市阿倍野区阿倍野筋1-1-43)

定員:200名(事前申込制) 参加費:2,000円(当日支払)

※歴史街道倶楽部会員と近畿文化会会員は1,000円(どちらも本人のみ)

## 第一部 対談 三霊場を経塚から考える

対談:杉山洋氏(龍谷大学文学部教授)、はな氏(モデル・タレント)

司会:南かおり氏(MCタレント)

三霊場それぞれの経塚を杉山洋氏監修の映像で紹介しながら、杉山洋氏とはな氏が経塚を通して三霊場を語り合います。

## 第二部 パネルディスカッション 信仰と美を伝える

登壇:熊野 上野 顯 師(熊野速玉大社 宮司)

高野 丹生晃市 師(丹生都比売神社 宮司)

吉野 五條良知 師(金峯山寺 管領)

杉山洋氏

はな氏

司会:南かおり氏

三霊場の代表する信仰者と杉山洋氏・はな氏がそれぞれの至宝を通して、三霊場の信仰と魅力、至宝を未来へ伝える取り組みを語り合います。

はな(モデル・タレント)

昭和47年神奈川県横浜市生まれ。2才から横浜のインターナショナルスクールに通い、17才からモデル活動を始める。上智大学比較文化学部比較文化学科卒業。現在もファッション誌で活躍するかたわら、FMヨコハマ「Lovely Day~hana金~」(毎週金曜)のナビゲーターをつとめる。趣味はお菓子作りや茶道、パンダ、佛像鑑賞、野球観戦など。過去にはNHK「日曜美術館」のMCも務め、現在も共同通信社「アートがあれば...」の連載を担当するなどアートへも造詣が深い。平成29年9月国宝応援大使、令和元年4月奈良国立博物館評議員に就任。英語・フランス語に堪能で、その語学力を活かした絵本も出版。著書に、「はな、茶の湯に出会う」(淡交社)、「ちいさいぶつぞう おおきいぶつぞう」(幻冬舎文庫)、「はなと学ぶ パンダに会いに行くための中国語」(白水社)など多数。



史跡神倉神社 熊野速玉大社撮影



国宝金峯山経塚出土品(鸛脚台付)金峯山寺蔵



和歌山県指定 瑞華双鸞八稜鏡 丹生都比売神社蔵

共催:紀伊山地三霊場会議、歴史街道推進協議会 協賛:近畿日本鉄道株式会社、南海電気鉄道株式会社、西日本旅客鉄道株式会社  
後援(含予定):奈良県、和歌山県、かつらぎ町、新宮市、吉野町、環境省近畿地方環境事務所、一般社団法人 自然環境文化推進機構